

望° ~ぼう36号~

2026年6月発行

社会福祉法人 親和会

島根県東部発達障害者支援センター ウィッシュ

出雲相談室:出雲市大津町1139 出雲合同庁舎1階

松江相談室:松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根2階

TEL:050-3387-8699

FAX:050-3730-9745

メール:wish@sazanami-g.jp

HPは
こちらから☞



「春はあけぼの。やうやうしろくなりゆく山ぎは、
すこしあかりて、紫だちたる雲のほそくたなびきたる」は
清少納言が1000年以上前に書いた『枕草子』の一節です。

日々の何気ない出来事や季節の移ろいを写真のように切り取って文字で表現している文章に驚きを感じます。中学生の頃、そんな感動はまだ感じられず、テストのためにひたすら暗記していました。「冬はつとめて」まで今でも誦んじられるのも驚きです。

人はどこにどんな力が潜んでいるか分かりません。できない・分からない・難しいに目を向けると潜んでいる力も沈んでいくようです。これならできるかも・分からないから分かるところからやろう・難しいけど面白そうと視点を変えると潜んでいる力が浮上してきます。

日々の相談業務で出会う人たちから浮上してきた力を知らせてもらうことがあります。思わず「すごいですね!」と驚きます。相談を通していろいろ学ばせてもらっています。

相談スタッフ 土井 康永

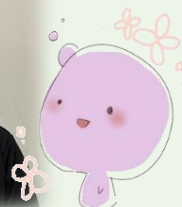
作品ひろば

4月2日の世界自閉症啓発デーからはじまる発達障害啓発週間の間、ウィッシュの相談者の作品を島根県立図書館とウィッシュ松江・出雲の相談室に掲示しました。作品を提供してくださった皆様、ありがとうございました。



<職員紹介>

はじめまして!4月から相談スタッフになりました藤原美保です。長い間、特別支援学校の教員をしていました。出雲、松江、隠岐、雲南…これまでの勤務地での様々な出会いにご縁をいただき、新たな一歩を踏み出しました。よろしくお祈りします。



ペアレントメンター コラム

松江の柿木といいます。松江市手をつなぐ育成会に所属しています。メンターというより、自分の子育てを思い出しながら、みなさんと子育ての大変さを共感できるペアトレのほうに行かせてもらっています。母親は頑張って当たり前でなく、少しでも子育ては楽しいと思えると嬉しいです。毎回新しいお母さんたちとの出会いを楽しみにしています。

柿木



ペアレントメンターとは…

発達障がいのある子どもの子育て経験を活かして、他の保護者のよき相談相手となれるよう、ペアレントメンター養成研修を受講修了後に、メンター登録をされた先輩保護者のことです。発達障がいのある子どもをもつ保護者の話を傾聴した上で共感的な支援を行い、地域資源についての情報を提供したり、体験談を話したりするといった活動を行っています。

のびのびトイロのご紹介

「のびのびトイロ」は、発達の特徴をもつお子さんやご家族が、日々の生活を“ちょっと楽に、ちょっと楽しく”過ごせるように作られたサポートアプリです。

ことば・生活・対人関係・学校や学習など、幅広いカテゴリーの Q&A 記事が掲載されており、さまざまな悩みに応じて専門家によるわかりやすいアドバイスを読むことができます。さらに、サイト内には AI チャット機能があり、気になることを気軽に質問できます。

「こんなときどうしたらいい?」「似たケースはある?」など、ちょっとした疑問にもすぐに答えが返ってくるため、日常の不安や迷いを解消する手助けになります。



子どもの色を、 活かす子育て

周りの子と、自分の子を比べてしまって、不安になることはありませんか？
子どもにはそれぞれの育ち方があります。
のびのびトイロは、「個性に合わせた多様な子育て」を応援するアプリです。

POINT
4つの機能



よみもの



お気に入り



AIチャット



相談メモ

